

# 2022年を振り返る

## 「大垣駅北市民サービスセンター」オープン



市民の皆さんの身近なところで行政サービスを提供する飛び出す市役所事業の一環で、4月21日に「大垣駅北市民サービスセンター」をアクアウォーク大垣2階（林町）にオープンしました。

買い物や通勤・通学のついでに、各種証明書の受け取りや届出の手続きができ、多くの皆さんにご利用いただいています。

今年も残すところあとわずかとなりました。皆さんにとってこの一年はどんな年でしたでしょうか。

今回は、大垣市の一年間の市政の動きや街の出来事を振り返ります。

## 大垣公園等再整備に向けて市民検討委員会を発足

大垣公園の再整備や大垣城ホールの建替えに伴う施設の統廃合等の方針を示す基本構想の策定に向けて、10月3日に市民検討委員会を発足しました。

学識経験者や市民団体の代表者など17人の委員の皆さんが、老朽化している大垣城ホールの建替え候補地や大垣城を核とした市民に愛される大垣公園の再整備などについて議論します。



## 奥の細道むすびの地記念館 開館10周年記念事業を展開



平成24年4月にオープンした「奥の細道むすびの地記念館」が開館10周年を迎え、記念セレモニーや特別企画展など、さまざまな事業を展開しました。



俳人・夏井いつきさんによる講演会

3月26日には同記念館の入館者200万人を達成し、200万人目とその前後の入館者に記念品を贈呈し、くす玉を割って祝いました。

また、6月18日には記念事業として、俳人の夏井いつきさんによる特別講演会「俳句の力 ことばの力」を総合福祉会館で開催しました。

## 「丸の内公園」全面オープン

市役所新庁舎の建設に併せて移転整備を進めていた「丸の内公園」が、3月26日に全面オープンしました。

地下水を利用した「井戸舟」や「噴水」、イベント会場としても活用できるステージなどを設置しています。

公園に隣接して流れる水門川と合わせて豊かな水辺環境を楽しむことができ、水と緑のまち大垣を象徴する公園として、多くの人に親しまれています。



## 大垣まつり・水都まつり・十万石まつり 3年ぶりに開催



大垣まつり（5月15日開催）

新型コロナウイルス感染症の影響で中止されていた、大垣まつり・水都まつり・十万石まつりが3年ぶりに開催されました。

各まつりとも感染拡大防止のため、規模を縮小するなどの対策をとりながら、にぎやかに繰り広げられました。



水都まつり（8月6・7日開催）



十万石まつり（10月9日開催）